

考動・躍動・感動

クラス・学年の輪

「クラスが一つになり、みんなで楽しむことができました。」

昨日の5時間目は、室長会主催で初めての学年レク「ドッジボール大会」を行いました。上に紹介した感想が、1時間の充実さを物語っていました。クラス対抗で、各クラス4試合ずつ行いましたが、どの試合も熱戦続きで、運動場中に歓声が広がっていました。今回は、男子は利き手とは反対の手で投げるというルールだったので、男子が悪戦苦闘している中、女子の一部の人がとても速い球を投げている姿が印象に残りました。また、ゲーム間の移動やゲーム終了後に外野の人数を数えるときなどにおいて、テキパキと動く姿は、見ていてとても気持ちよかったです。また一つ、みんなの素晴らしい一面を見ることができた1時間になりました。



最後になりましたが、昨日の運営はもちろん、昨日の大会を迎えるまでの準備・企画の中心として活躍してくれた室長の皆さん、ありがとうございました。当然ながら中学校では、生徒主体で各行事を企画し、準備を進めていきます。学年全体で何をするときには室長が中心になって活動することが多くなると思います。他の人たちの協力なしには、各行事の成功はあり得ません。学年全員で、一つ一つの行事を創り上げていきましょう。



【各クラスの室長】

A	熊谷 佳浩さん	小澤 衣舞さん
B	溝口 日菜さん	山形 祐介さん
C	安藤 萌之香さん	堀内 恵大さん
D	平林 明奈さん	松尾 青龍さん
E	小椋 ひかりさん	町野 輝弥さん
F	片岡 佑衣さん	丹生 健太さん
G	西村 祐美さん	山田 昌輝さん
H	児玉 隆さん	佐竹 萌さん

【☆キラリを目指して☆】

～集団で行動するとき大切にしたいこと～

みんなで楽しむことができた「ドッジボール大会」でしたが、最後に整列をするときの動きが少し残念でした。室長の中には「早く並んで～！」と大きな声で呼びかけている人もいましたが、全員が整列をするまでにかなりの時間がかかってしまいました。集団で行動するときには、常に“周りの人のこと・全体のことを考えた言動”が必要になってきます。みんなで楽しんだ後にこそ、最後までしっかりできる中学生・学年を目指しましょう。